学校番号	213

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「MOUSA1」（教育芸術社　出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

【知識及び技能】

創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表すことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように音楽をつくるかについて表現意図を持ち、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わえるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	【知識】 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な知識、創作や鑑賞に関わる知識を身に付けている。 【技能】 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	イメージをもって豊かな声で歌いあげよう！	【歌唱】 群青 翼をください 歩いて帰ろう 旅立ちの日に 言わない 校歌 Caro mio ben	a:　表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:　音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:：歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組み、より良い演奏のために試行錯誤している。	演奏	演奏	ワークシート
	リズムアンサンブルを楽しもう	【器楽】 Plymouth Rock	a:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:　音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、どのように演奏するか、表現意図をもっている。 c:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏	演奏	ワークシート
	ギターでメロディを奏でよう	【器楽】 第三の男のテーマ	a:　ギターの音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。 c:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組み、より良い演奏のために試行錯誤している。	演奏		ワークシート
	篠笛を吹いてみよう	【器楽】 かごめ	a:篠笛の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。 b:旋律やリズムの特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら表現を工夫している。 c:我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、演奏する学習に主体的に取り組み、より良い演奏のために試行錯誤している。	演奏		観察 ワークシート

2学期	ハーモニーを味わおう	【歌唱】 いつか、海へ	a:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、日本語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。 b:旋律を知覚し、その働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組み、より良い演奏のために試行錯誤している。	演奏	演奏	観察 ワークシート
	ギターアンサンブルを楽しもう	【器楽】 第三の男のテーマ	a:ギターの音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、どのように演奏するか、表現意図をもっている。 c:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組み、より良い演奏のために試行錯誤している。	演奏	演奏	観察 ワークシート
	篠笛を深めよう	【器楽】 さくら	a:篠笛の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。 b:旋律やリズムの特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら表現を工夫している。 c:我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、演奏する学習に主体的に取り組み、より良い演奏のために試行錯誤している。	演奏	演奏	観察 ワークシート
	クラシックの名曲に触れよう	【鑑賞】 組曲 くるみ割り人形 バレエ くるみ割り人形	a:楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲者及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞している。 b:声や楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取って鑑賞している。 c:楽曲の背景やクラシックバレエの歴史に関心をもち、調べ学習や鑑賞学習に主体的に取り組み、音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかわり合っているかを主体的に感じとっている。	発表	ワークシート	観察 発表態度 ワークシート

3学期	ハーモニーを楽しもう	【歌唱】 正解	a:曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方）を身に付け、協力し合い創造的に表している。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲の背景に関心をもち、合唱をする学習に主体的に取り組み、より良い演奏のために試行錯誤している。	観察	観察	観察
	グループアンサンブルを楽しもう	【歌唱・器楽】 自由に選曲	a:パート譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:各パートの働きを感受しながら、器楽の音楽表現を工夫し、どのように演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:アンサンブルに関心をもち、自分のパートに責任を持って演奏する学習に主体的に取り組み、より良い演奏のために試行錯誤している。	演奏	ワークシート 演奏	ワークシート
	アレンジ作品をつくろう	【創作】 素材を活用したアレンジ作品の創作	b: リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。		作品 ワークシート	作品 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度